

10月12日から13日未明にかけて関東・東北地方を中心に、甚大な被害をもたらした台風19号によって、町内でも土砂災害や河川の氾濫など、多数の被害が発生しました。年間降水量の3割から4割の雨が2日間で降るという記録的な豪雨となり、小野新町地区の観測所では、249.5ミリ

の降雨量が観測されました。12日の夜間にかけては、大雨特別警報が発令され、町内各所で土砂崩れや道路の冠水が多数発生しましたが、行政区や消防団などの関係機関が連携し、被害の状況調査を行い、自力避難困難者を避難所に送迎するなどした結果、幸いにも人的被害の発生はありませんでした。

しかし町内では依然として床上・床下浸水などの被害が報告されているほか、地盤が緩んでいる地域も多数あり、今後の気象次第では、まだ予断を許さない状況となっています。町では、床上・床下浸水に遭った住宅などに対して、消

毒作業を行うほか、被災された方に対して、罹災証明書の発行も行っています。今回の台風19号に関しての問い合わせについては、町民生活課までお願いします。台風19号の被害状況については、下記のとおりです。

☎町民生活課
7216933



夏井字川除地内



和名田字松木橋地内



小戸神字宮ノ前地内

台風19号に係る被害状況(10月30日現在)

区分	被害数	被害状況
道路災害	113件	路肩崩落など
河川災害	39件	河川の氾濫など
農地災害	53件	水田崩落など
農林道災害	21件	能動崩落など
水路災害	9件	水路への土砂堆積など
その他農業施設災害	2件	農業用ハウス損壊など
山林災害	68件	山林崩落など
建物災害	67件	床上・床下浸水など